

TEAM-YONESIRO

レポーター

こだぬき

現場レポート Vol.2(後編) ～米代川外川原地区河道掘削工事～

こんにちは～！先日、今シーズン初のキムチ鍋を食べて身も心もほっかほかのこだぬきです！
最近トマト鍋やカレー鍋やお鍋のバリエーションが豊富でどれにしようか迷ってしまいます…。
もちろん、昔ながらのきりたんぼや、ハタハタ鍋なんかもいいですね！
あれこれ食べたくなる今日このごろですが、お腹まわりの脂肪分と相談しながら、食したいと思います～(;°°)

さて、大変長らくおまたせいたしました(汗)！今回ははいよいよスーパーテクノロジー、「**3DMG**」を紹介します！！
まずみなさんは工事においてきれいな斜面(専門用語で^{のりめん}法面といいます)をつくる時、どうやっているかご存知ですか？
実は、人の手と目で確認しながら掘って作っているのです！
掘りたい場所に目印を立て、それを目安に、機械のそばで補助する人が運転手に指示を出しながら作業します。時には作業を止めてきれいな斜面になっているか確認し、また作業へ…というのを繰り返しながら、完成させます。
なかなか手間がかかり、大変な作業だそうです…。



そんな時に、この「**3DMG**」が役に立つのです！「**3DMG**」とは、**3次元マシンガイダンス**の略で、GPSを駆使してリアルタイムで作業中の地形の情報を確認できちゃうすぐれものなのです！！ハイテクですね～！
これをショベルカーに搭載すると、きれいに掘れているかチェックしながら作業できるようになります！



こちら(←)が外川原地区の工事現場で使われている 3DMG の実際の画面です。
想像していたよりもシンプルな画面ですね。

画面に目印がわりのラインが表示されており、このとおりに掘っていけばいいので、以前より正確な工事ができるようになったそうです。(もちろん運転手の技術も必要です！)

とっても便利なのですが現在は値段も高く、あまり普及率は高くないそうです。

しかし 3DMG が普及することで、補助の必要がなくなり安全な作業ができるほか、人件費も減らすことができます。いいことづくめですね！

これから先さらに技術が進歩することで、運転から工事まで完全自動化することも夢ではないのだそうです！ドラ●もんのような未来の世界にどんどん近づいていってるようで、わくわくしますね～！とても楽しみです(*´`*)



現場のみなさま、工事の説明、インタビューなどお付き合いいただきましてありがとうございました！！

さて次回は！事務所の対岸の能代市内の現場にお邪魔したいと思います！お楽しみに～(σ・▽・)σ